

3. 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について

問 11 和歌山市の取組に対する満足度と重要度

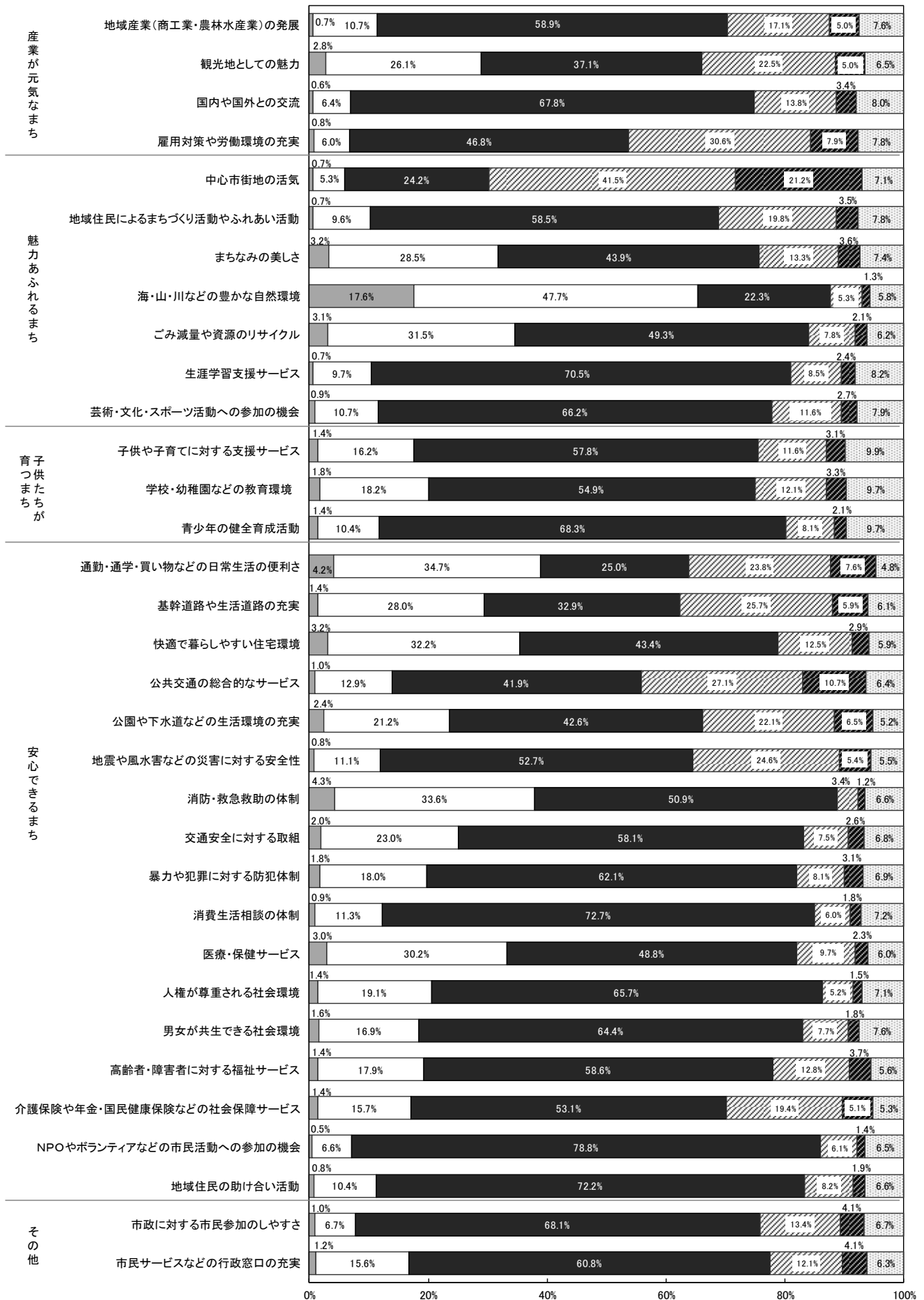
問 11 和歌山市に住んでいて、つぎのことがらについてどのように感じていますか？
満足度と重要度から、それぞれ1つずつ選んで数字を○で囲んでください。

- 満足度： 1.非常に満足 2.満足 3.どちらとも言えない 4.不満 5.非常に不満
 重要度： 1.非常に重要 2.重要 3.どちらとも言えない 4.あまり重要ではない
 5.全く重要ではない

安定した雇用を生み出す産業が元気なまち (以下「産業が元気なまち」という)	地域産業（商工業・農林水産業）の発展
	観光地としての魅力
	国内や国外との交流
	雇用対策や労働環境の充実
住みたいと選ばれる魅力があふれるまち (以下「魅力あふれるまち」という)	中心市街地の活気
	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動
	まちなみの美しさ
	海・山・川などの豊かな自然環境
	ごみ減量や資源のリサイクル
	生涯学習支援サービス
	芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会
子供たちがいきいきと育つまち (以下「子供たちが育つまち」という)	子供や子育てに対する支援サービス
	学校・幼稚園などの教育環境
	青少年の健全育成活動
誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち (以下「安心できるまち」という)	通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ
	基幹道路や生活道路の充実
	快適で暮らしやすい住宅環境
	公共交通の総合的なサービス
	公園や下水道などの生活環境の充実
	地震や風水害などの災害に対する安全性
	消防・救急救助の体制
	交通安全に対する取組
	暴力や犯罪に対する防犯体制
	消費生活相談の体制
	医療・保健サービス
	人権が尊重される社会環境
	男女が共生できる社会環境
	高齢者・障害者に対する福祉サービス
	介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス
	NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会
地域住民の助け合い活動	
その他	市政に対する市民参加のしやすさ
	市民サービスなどの行政窓口の充実

【満足度】

非常に満足
 満足
 どちらとも言えない
 不満
 非常に不満
 不明



【満足度・不満度】

<全体>

和歌山市の取組の満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「海・山・川などの豊かな自然環境」（65.3%）、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（38.9%）、「消防・救急救助の体制」（37.9%）、「快適で暮らしやすい住宅環境」（35.4%）、「ごみ減量や資源のリサイクル」（34.6%）となっている。「魅力あふれるまち」と「安心できるまち」に係わる項目が上位を占める結果となった。

不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「中心市街地の活気」（62.7%）、「雇用対策や労働環境の充実」（38.5%）、「公共交通の総合的なサービス」（37.8%）、「基幹道路や生活道路の充実」（31.6%）、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（31.4%）となっている。「魅力あふれるまち」、「産業が元気なまち」、「安心できるまち」に係わる項目の不満度が高い傾向にある。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=1,111)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 65.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 38.9%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 37.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 35.4%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.6%

【不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=1,111)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 62.7%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 38.5%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 37.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 31.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 31.4%

<男女別>

満足度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっており、3位までは男女ともに共通した項目が並んでいる。5位について、男性は「医療・保健サービス」（34.1%）、女性は「まちなみの美しさ」（35.5%）となっている。

不満度の上位5位については、上位3位は全体と同様の順位となっており、男性は「地震や風水害などの災害に対する安全性」（32.1%）が5位に入っている。女性は全体に比べ4位と5位の順位が入れ替わっている他は、大きな違いはみられなかった。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=480)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 64.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 38.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 37.7%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 34.1%
女性 (n=598)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 68.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 40.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 38.5%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 38.2%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 35.5%

【不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=480)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 66.8%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 40.6%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 39.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 34.6%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 32.1%
女性 (n=598)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 60.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 37.9%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 37.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 32.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 29.6%

注：同率の項目は並記している。※注は以降のページも同様である。

<年代別満足度>

満足度の上位5位の項目について年代別にみると、いずれの年代も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。2位は、「18～19歳」では「まちなみの美しさ」、「20～29歳」では「ごみ減量や資源のリサイクル」、「30～39歳」および「40～49歳」では「快適で暮らしやすい住宅環境」、「50～59歳」、「70～79歳」、「80歳以上」では「消防・救急救助の体制」、「60～69歳」では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」となっている。

【満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=15)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 80.0%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 53.3%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 46.6%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 ・学校・幼稚園などの教育環境 【子供たちが育つまち】 40.0%	
20～29歳 (n=80)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 72.6%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 45.1%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 42.6%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 42.5%	
30～39歳 (n=123)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 83.7%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 46.4%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 45.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 38.3%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 35.7%
40～49歳 (n=164)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 70.7%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 40.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 38.4%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 37.8%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 35.4%
50～59歳 (n=177)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 75.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 39.0%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.3%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 33.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 33.3%
60～69歳 (n=199)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 55.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 41.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 39.2%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 31.7%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 30.1%
70～79歳 (n=253)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 57.3%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 42.7%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.9%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 37.6%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 ・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 32.3%
80歳以上 (n=93)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 47.3%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 43.0%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 34.4%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 ・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 32.3%	

<年代別不満度>

不満度の上位5位の項目について年代別にみると、1位はいずれの年代も「中心市街地の活気」となっている。「18～19歳」では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」が同率1位となっている。全体に比べ順位が高い項目は、「20～29歳」では「観光地としての魅力」、「30～39歳」および「80歳以上」では「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「40～49歳」では「公園や下水道などの生活環境の充実」、「60～69歳」および「70～79歳」では「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」となっている。「50～59歳」では、全体と同様の項目が並ぶ結果となった。

【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=15)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 53.4%		・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 53.3%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 46.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 33.3%
20～29歳 (n=80)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 48.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 45.0%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 43.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 35.1%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 30.0%
30～39歳 (n=123)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 61.0%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 39.0%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 34.2%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 32.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 32.5%
40～49歳 (n=164)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 72.0%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 45.8%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 43.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 37.2%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 34.1%
50～59歳 (n=177)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 73.5%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 51.4%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 46.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 40.7%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 36.7%
60～69歳 (n=199)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 63.8%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 45.7%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 ・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 32.6%		・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 31.1%
70～79歳 (n=253)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 56.9%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 33.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 30.1%	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 28.1%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 26.9%
80歳以上 (n=93)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 52.7%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 29.0%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 25.8%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 24.8%	

<地域別満足度>

満足度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。全体に比べ順位が高い項目は、「南部」、「東部」、「東南部」では「まちなみの美しさ」、「中心部」、「南部」では「医療・保健サービス」、「河北部」、「東南部」では「基幹道路や生活道路の充実」、「東南部」では「観光地としての魅力」となっている。「河西部」では、全体の上位5項目と同様の結果となった。

【満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=274)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 67.2%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 46.0%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 38.3%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 36.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 36.1%
南部 (n=125)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 73.6%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 44.0%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 43.2%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 41.6%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 ・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 40.0%
東部 (n=168)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 66.1%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 37.5%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 34.6%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 34.0%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 32.2%
東南部 (n=113)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 61.0%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 38.0%	・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 37.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 36.2%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 34.5%
河西部 (n=263)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 63.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 42.6%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 41.4%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 35.0%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.9%
河北部 (n=119)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 62.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.0%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 36.1%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 33.6%	

<地域別不満度>

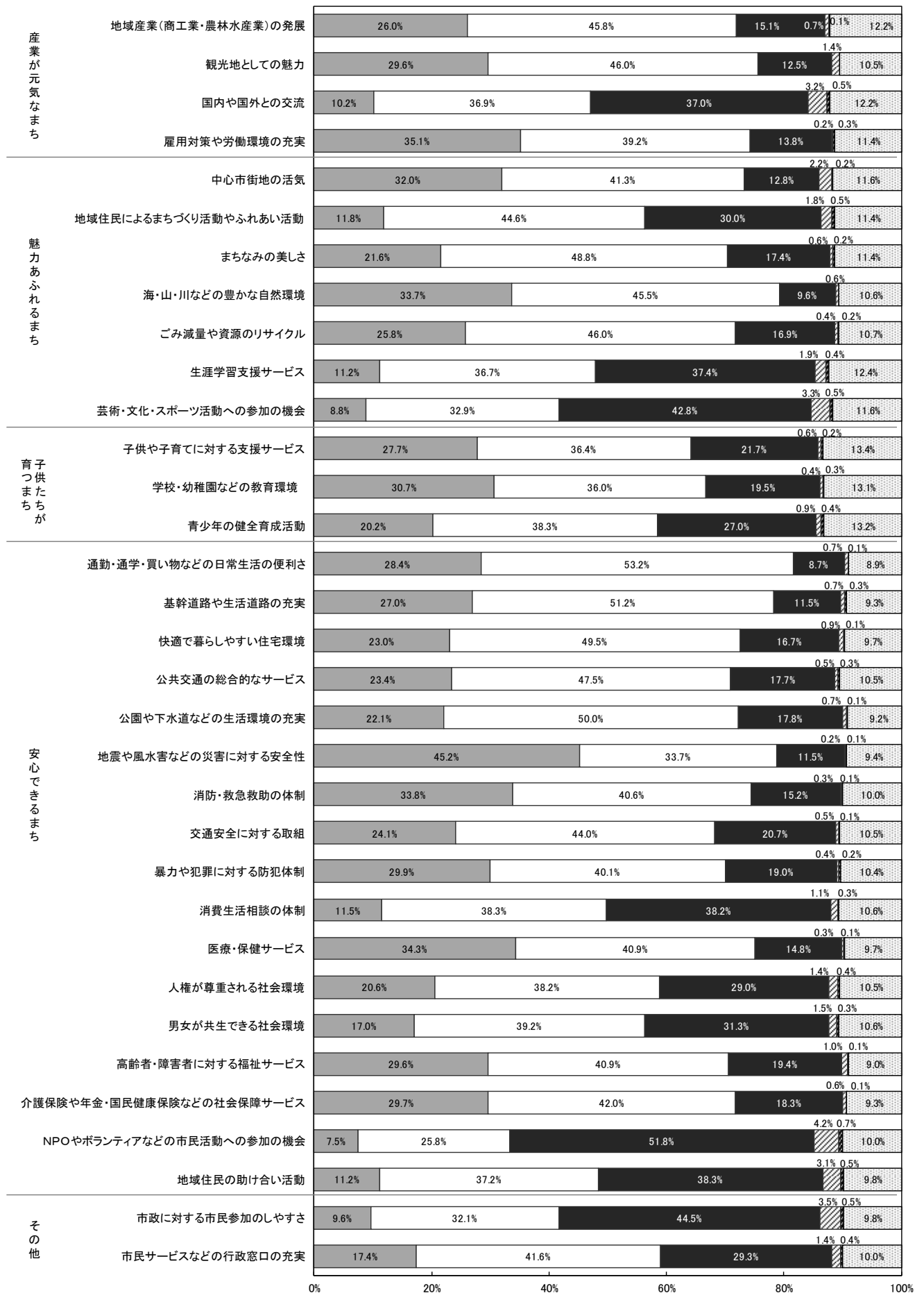
不満度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「中心市街地の活気」となっている。全体に比べ順位が高い項目は、「中心部」、「河西部」では「観光地としての魅力」、「南部」、「河西部」では「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「東南部」、「河北部」では「公園や下水道などの生活環境の充実」となっている。「東部」では順位に変動はあるものの、全体と同様の項目が並ぶ結果となった。

【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=274)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 66.0%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 35.4%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 32.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 30.7%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 30.6%
南部 (n=125)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 61.6%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 42.4%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 40.0%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 36.0%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 33.6%
東部 (n=168)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 61.3%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 50.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 42.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 41.6%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 38.1%
東南部 (n=113)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 60.2%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 45.1%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 40.7%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 39.8%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 38.0%
河西部 (n=263)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 62.0%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 40.3%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 30.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 29.7%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 27.4% ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 27.4%
河北部 (n=119)	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 60.5%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 39.5%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 37.0%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 33.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 29.4%

【重要度】

非常に重要
 重要
 どちらとも言えない
 あまり重要ではない
 全く重要ではない
 不明



【重要度】

<全体>

和歌山市の取組の重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた計）の上位5項目は順に、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（81.6%）、「海・山・川などの豊かな自然環境」（79.2%）、「地震や風水害などの災害に対する安全性」（78.9%）、「基幹道路や生活道路の充実」（78.2%）、「観光地としての魅力」（75.6%）となった。“安心できるまち”に係わる項目の重要度が高い傾向にある。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=1,111)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 81.6%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 79.2%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 78.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 78.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 75.6%

<男女別>

重要度の上位5位について男女別にみると、男性の1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。一方女性は「海・山・川などの豊かな自然環境」が4位となっており、5位に「消防・救急救助の体制」が入っている。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=480)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 79.5%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 78.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 77.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 77.1%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 75.7%
女性 (n=598)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 85.5%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 80.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 80.1%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 79.7%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 77.4%

<年代別>

重要度の上位5位の項目について年代別にみると、「20～29歳」、「30～39歳」、「40～49歳」では「快適で暮らしやすい住宅環境」が5位となっている。また、「60～69歳」および「70～79歳」では「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」がそれぞれ2位と3位に入っている。「18～19歳」では他の年代にはない項目が多くみられ、「海・山・川などの豊かな自然環境」と並び「公共交通の総合的なサービス」が1位となっている。「50～59歳」は順位に変動はあるものの、全体の項目と同様の結果となった。

【重要度(「非常に重要」と「重要」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=15)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 ・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 86.7%		・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 ・学校・幼稚園などの教育環境 【子供たちが育つまち】 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・暴力や犯罪に対する防犯体制 【安心できるまち】 80.0%		
20～29歳 (n=80)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 91.3%		・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 88.8%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 87.5%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 86.3%
30～39歳 (n=123)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 91.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 87.0%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 85.4%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 84.6%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 84.5%
40～49歳 (n=164)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 87.2%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 86.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 82.3%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 81.7%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 81.1%
50～59歳 (n=177)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 85.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 85.4%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 83.1%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 83.0%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 81.4%
60～69歳 (n=199)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 83.4%	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 81.4%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 80.9%		・医療・保健サービス 【安心できるまち】 80.4%
70～79歳 (n=253)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 72.7%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 72.0%	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 70.0%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力あふれるまち】 68.7%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 68.4%
80歳以上 (n=93)	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 68.8%		・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 67.7%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 64.5%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 63.5%

<地域別>

重要度の上位5位の項目について地域別にみると、「中心部」では「消防・救急救助の体制」が4位、「東部」、「河西部」では「医療・保健サービス」がそれぞれ5位、「河西部」では「雇用対策や労働環境の充実」が3位、「河北部」では「中心市街地の活気」が3位に入っている。「南部」および「東南部」については、順位に変動はあるものの、全体の項目と同様の結果となった。

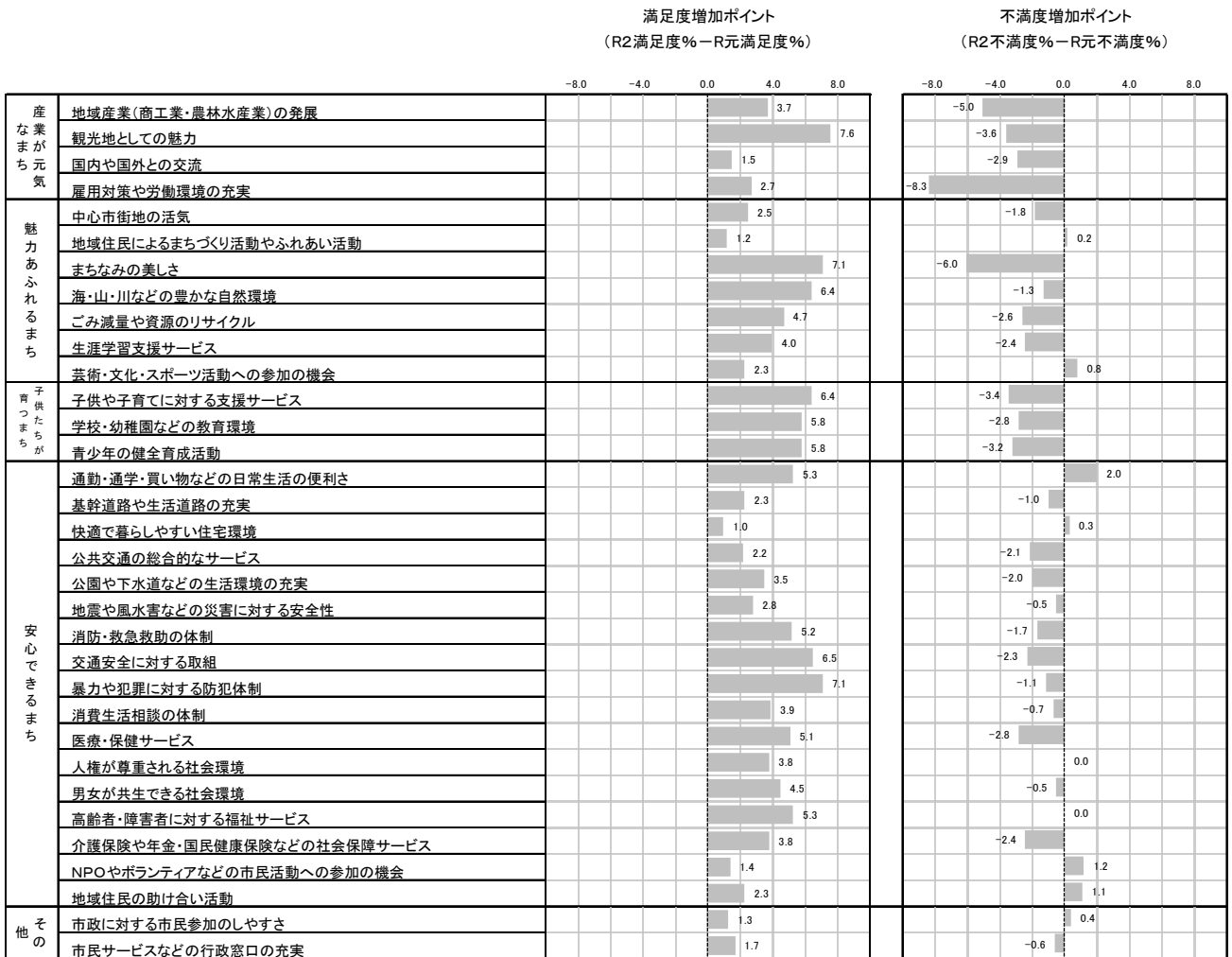
【重要度(「非常に重要」と「重要」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=274)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 【安心できるまち】 85.8%	・地震や風水害などの災害に 【安心できるまち】 81.0%	・基幹道路や生活道路の充 【安心できるまち】 79.9%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 79.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 78.8%
南部 (n=125)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 【安心できるまち】 83.2%	・地震や風水害などの災害に 【安心できるまち】 83.2%	・海・山・川などの豊かな自然 【魅力あふれるまち】 82.4%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 80.8%	・基幹道路や生活道路の充 【安心できるまち】 80.8%
東部 (n=168)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 【安心できるまち】 82.7%	・地震や風水害などの災害に 【安心できるまち】 80.3%	・海・山・川などの豊かな自然 【魅力あふれるまち】 79.2%	・基幹道路や生活道路の充 【安心できるまち】 79.1%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 76.7%
東南部 (n=113)	・海・山・川などの豊かな自然 【魅力あふれるまち】 82.3%	・基幹道路や生活道路の充 【安心できるまち】 79.6%	・地震や風水害などの災害に 【安心できるまち】 77.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 【安心できるまち】 77.8%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 76.1%
河西部 (n=263)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 【安心できるまち】 78.7%	・海・山・川などの豊かな自然 【魅力あふれるまち】 78.3%	・雇用対策や労働環境の充 【産業が元気なまち】 76.8%	・地震や風水害などの災害に 【安心できるまち】 76.0%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 74.6%
河北部 (n=119)	・海・山・川などの豊かな自然 【魅力あふれるまち】 81.5%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 【安心できるまち】 80.7%	・中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 79.8%	・基幹道路や生活道路の充 【安心できるまち】 79.0%	・地震や風水害などの災害に 【安心できるまち】 79.0%

【満足度：前年度の比較】

令和元年度と令和2年度の満足度の変化については、いずれの項目も1.0ポイント以上の増加がみられる。中でも「観光地としての魅力」、「まちなみの美しさ」、「暴力や犯罪に対する防犯活動」は7.0ポイント以上増加している。

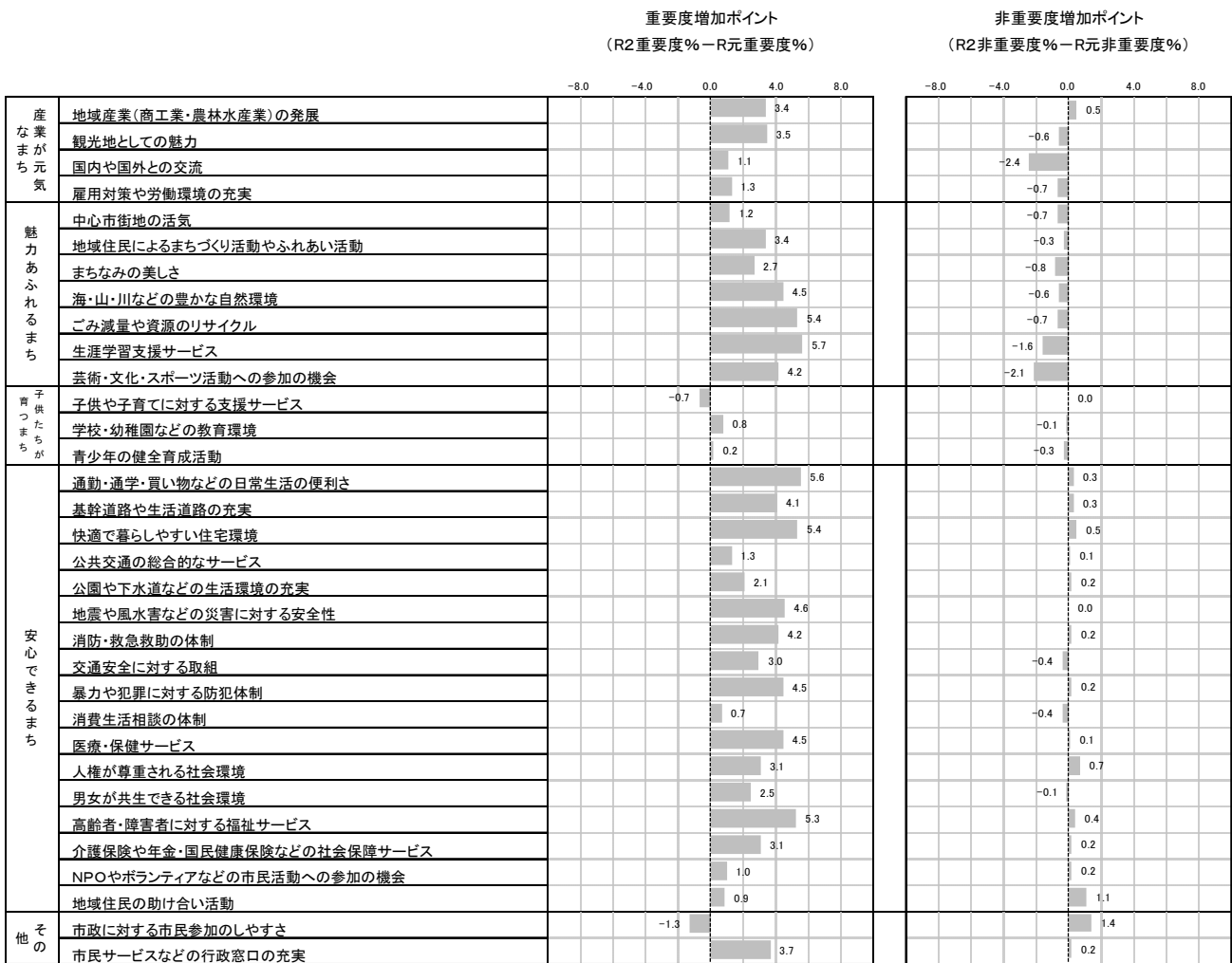
不満度の変化については、33項目中20項目で不満度が1.0ポイント以上減少する結果となった。特に「雇用対策や労働環境の充実」では8.3ポイント減少しており、「まちなみの美しさ」、「地域産業（商工業・農林水産業）の発展」でも5.0ポイント以上減少している。一方で、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」は2.0ポイントの増加がみられた。



【重要度：前年度の比較】

令和元年度と令和2年度の重要度の変化については、「市政に対する市民参加のしやすさ」、「子供や子育てに対する支援サービス」で減少している他は、各項目で重要度が増加している。「生涯学習支援サービス」、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、「ごみ減量や資源のリサイクル」、「快適で暮らしやすい住宅環境」、「高齢者・障害者に対する福祉サービス」は、それぞれ5.0ポイント以上増加している。

非重要度（「あまり重要ではない」と「全く重要ではない」を合わせた計）の変化については、いずれの項目も3.0ポイント未満の増減に留まっている。「国内や国外との交流」、「芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会」は、それぞれ2.0ポイント以上の減少がみられた。



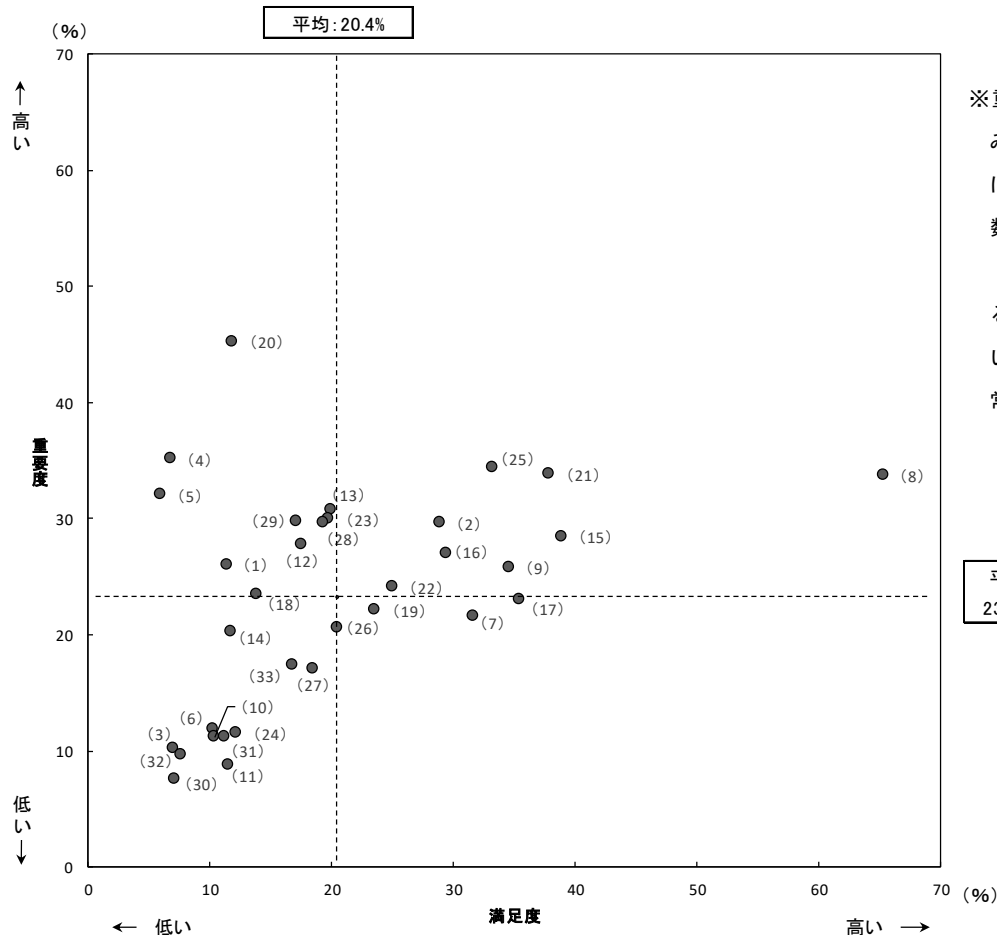
【重要度と満足度ギャップ分析（ポートフォリオ）】

「重要度（「非常に重要」の比率）」と「満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）」との関係を散布図に表した。図の横軸は満足度、縦軸は重要度を表している。

重要度が満足度を10ポイント以上上回る項目は、ギャップの大きい順にみると「(20) 地震や風水害などの災害に対する安全性」、「(4) 雇用対策や労働環境の充実」、「(5) 中心市街地の活気」、「(1) 地域産業（商工業・農林水産業）の発展」、「(29) 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」、「(13) 学校・幼稚園などの教育環境」、「(28) 高齢者・障害者に対する福祉サービス」、「(12) 子供や子育てに対する支援サービス」、「(23) 暴力や犯罪に対する防犯体制」の9項目となっており、早急に対策が求められている結果となっている。

満足度が重要度を10ポイント以上上回る項目は「(8) 海・山・川などの豊かな自然環境」、「(17) 快適で暮らしやすい住宅環境」、「(15) 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」「(7) まちなみの美しさ」の4項目である。

凡例	項目名	満足度計	重要度		
(1)	地域産業(商工業・農林水産業)の発展	11.4	26.0	(17)	快適で暮らしやすい住宅環境
(2)	観光地としての魅力	28.9	29.6	(18)	公共交通の総合的なサービス
(3)	国内や国外との交流	7.0	10.2	(19)	公園や下水道などの生活環境の充実
(4)	雇用対策や労働環境の充実	6.8	35.1	(20)	地震や風水害などの災害に対する安全性
(5)	中心市街地の活気	6.0	32.0	(21)	消防・救急救助の体制
(6)	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動	10.3	11.8	(22)	交通安全に対する取組
(7)	まちなみの美しさ	31.7	21.6	(23)	暴力や犯罪に対する防犯体制
(8)	海・山・川などの豊かな自然環境	65.3	33.7	(24)	消費生活相談の体制
(9)	ごみ減量や資源のリサイクル	34.6	25.8	(25)	医療・保健サービス
(10)	生涯学習支援サービス	10.4	11.2	(26)	人権が尊重される社会環境
(11)	芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会	11.6	8.8	(27)	男女が共生できる社会環境
(12)	子供や子育てに対する支援サービス	17.6	27.7	(28)	高齢者・障害者に対する福祉サービス
(13)	学校・幼稚園などの教育環境	20.0	30.7	(29)	介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス
(14)	青少年の健全育成活動	11.8	20.2	(30)	NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会
(15)	通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ	38.9	28.4	(31)	地域住民の助け合い活動
(16)	基幹道路や生活道路の充実	29.4	27.0	(32)	市政に対する市民参加のしやすさ
				(33)	市民サービスなどの行政窓口の充実



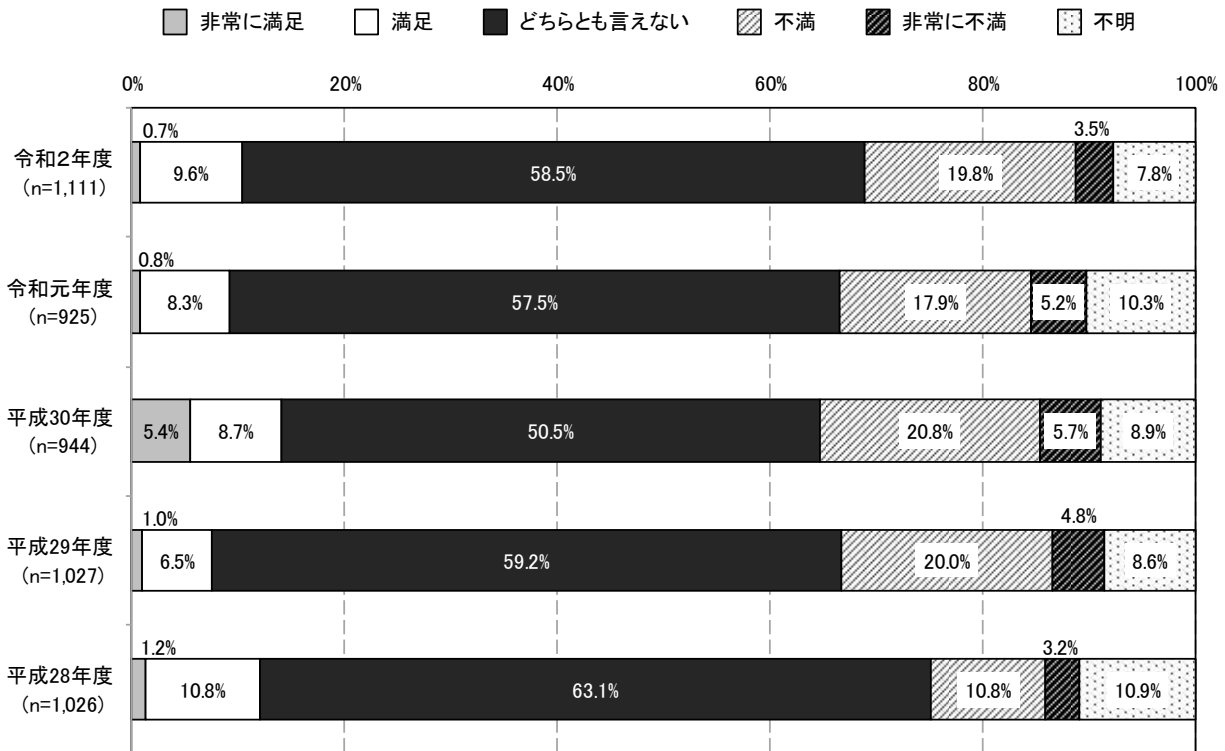
※重要度と満足度のギャップをみるにあたり、重要度を「非常に重要」と「重要」を合わせた数値で満足度（「非常に満足」と「満足」の計）のギャップをみると項目間の差が判断しにくいいため、重要度に関しては「非常に重要」の数値を採用した。

【満足度・不満度の指標の推移】

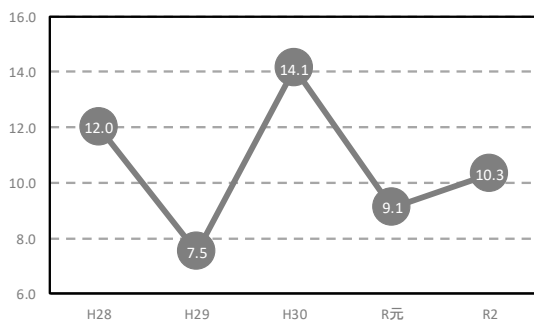
<地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画※」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加したが、不満度も増加した。目標値の達成に向けて、地域住民と連携し、自主的な活動を安定的に実施できるよう支援に努めるとともに、魅力的なまちづくりやその担い手づくりを推進していく必要があると思われる。

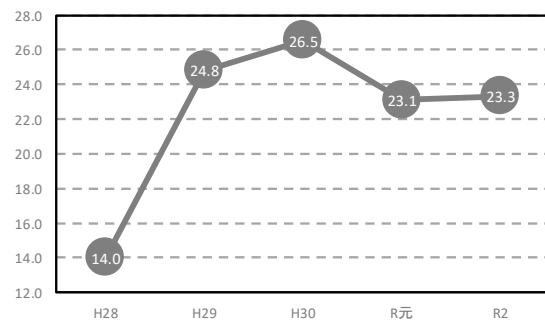
満足度目標値	(令和8年度) 20.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

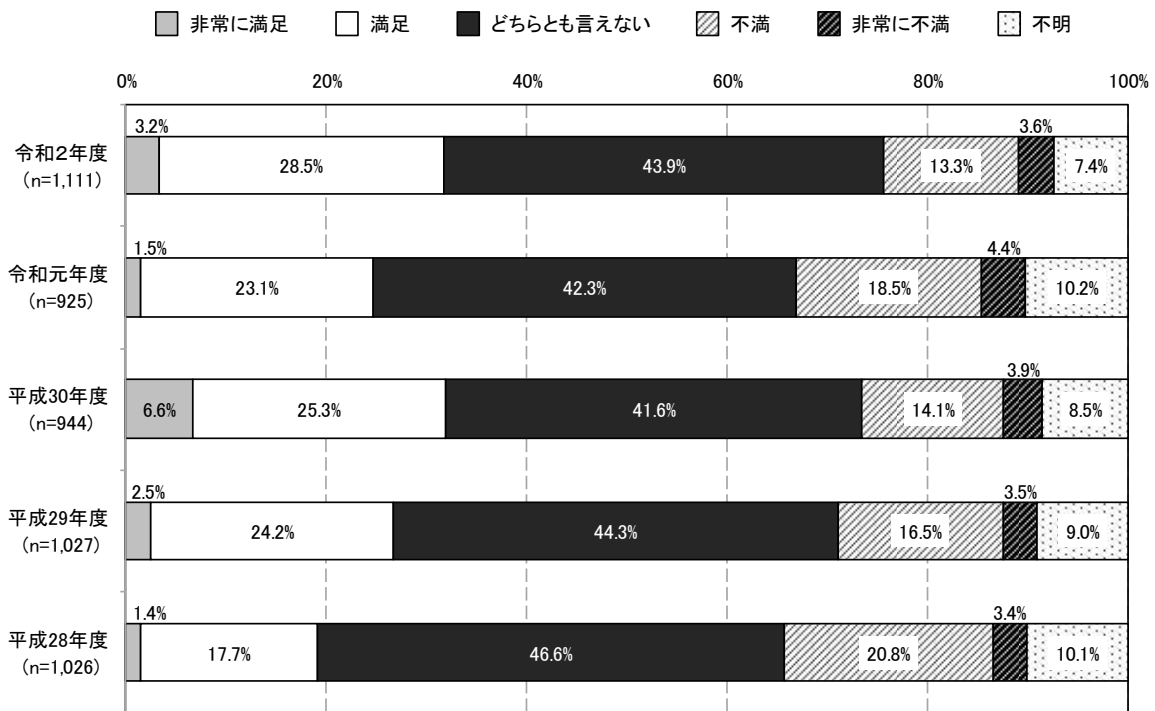


※「第5次和歌山市長期総合計画」とは、平成29年度から令和8年度までのまちづくりの方向性を示すもので、各種個別計画や事業はこの計画に基づいて策定・実施されています。

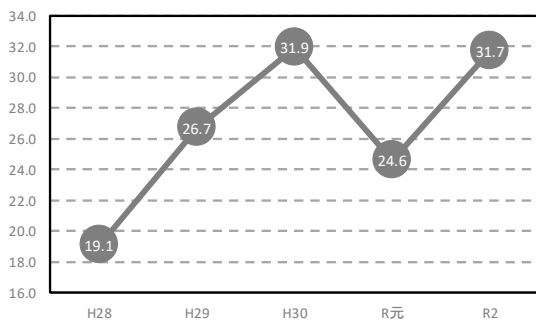
<まちなみの美しさ>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し、不満度は減少していることから、引き続き目標値の達成に向けて、新たな景観拠点の創出や、地域の優れた景観を保全、活用する景観まちづくりを支援するとともに、その仕組みづくりの強化を図る必要があると思われる。

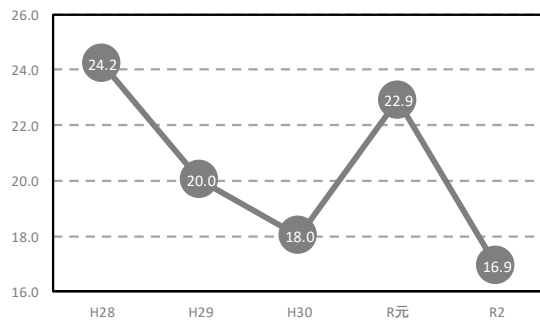
満足度目標値	(令和8年度) 33.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



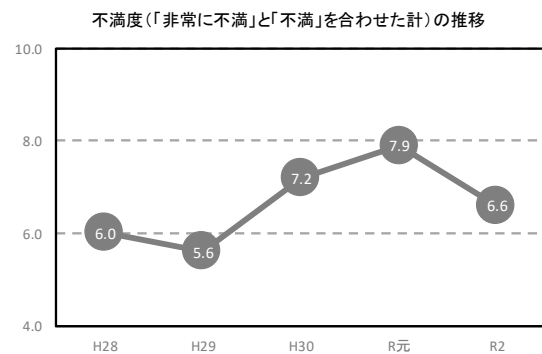
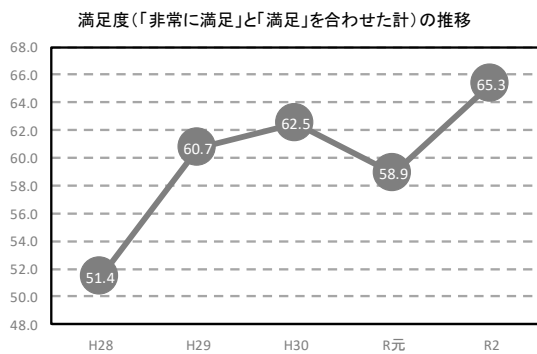
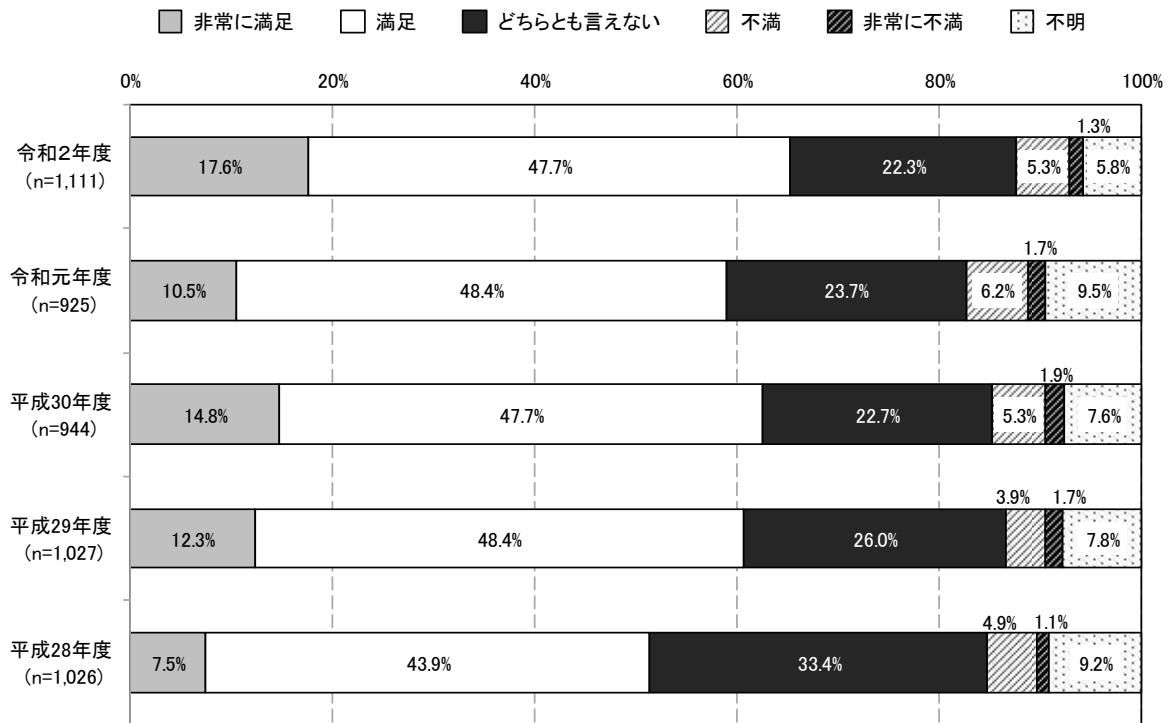
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



<海・山・川などの豊かな自然環境>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加したことにより、目標値は達成となった。今後も目標値達成を維持するために、さらに市民や事業者の環境保全意識を向上させ、環境にやさしい生活や事業が行われるよう、啓発活動や情報提供等を通じて、環境づくりに引き続き努めていく必要があると思われる。

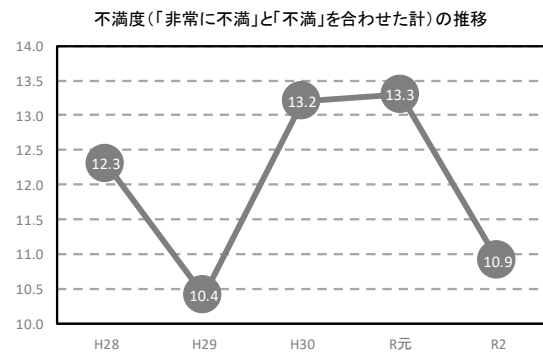
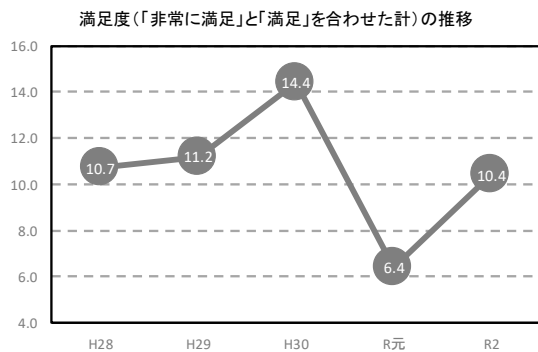
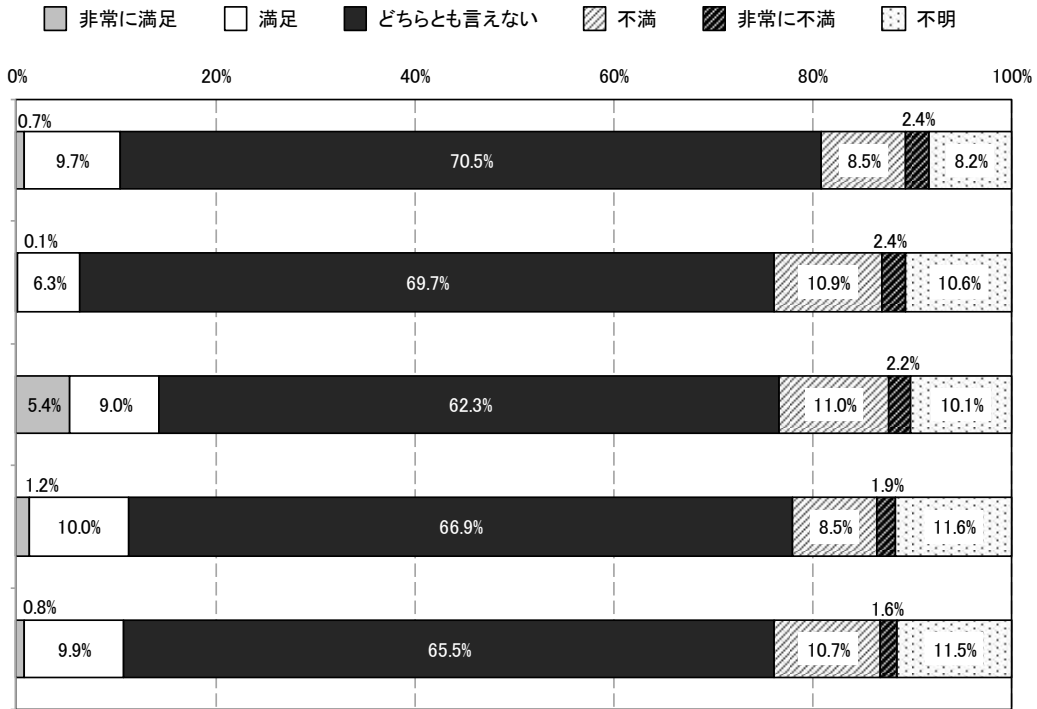
満足度目標値	(令和8年度) 60.0%
--------	------------------



<生涯学習支援サービス>

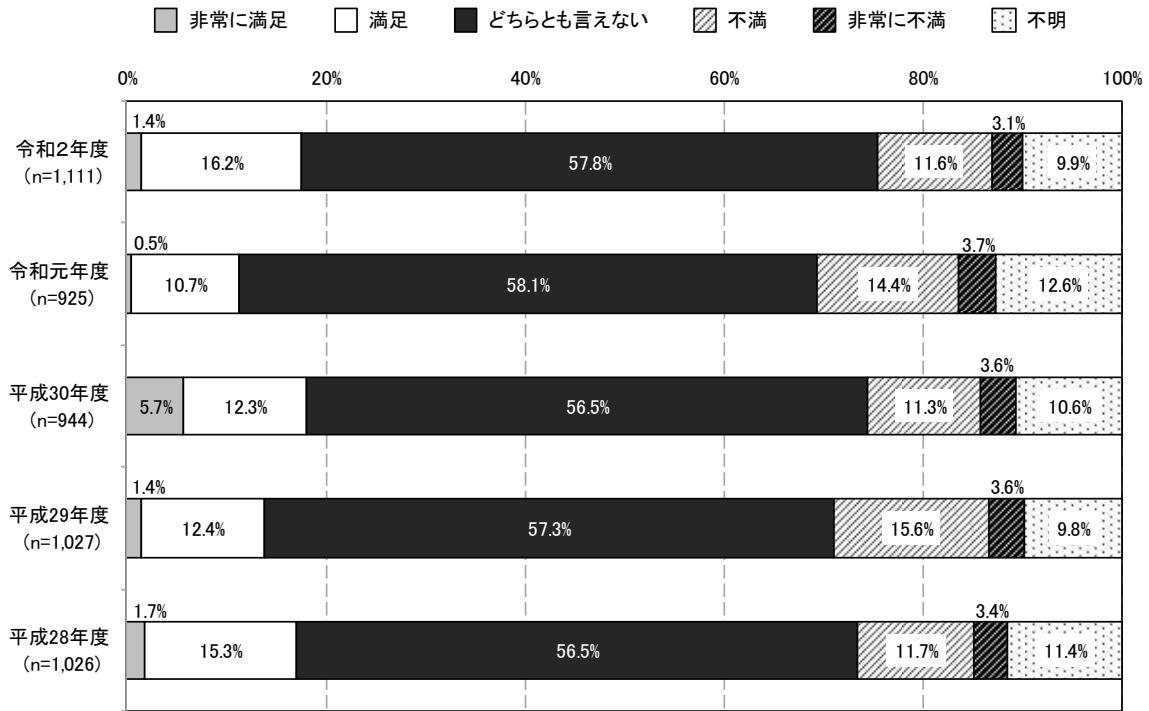
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し、不満度は減少していることから、引き続き目標値の達成に向けて、幅広い世代に学びの機会を提供し、課題解決の支援の充実を行っていくほか、より質の高いサービスの提供に努めることが必要であると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 17.7%
--------	------------------

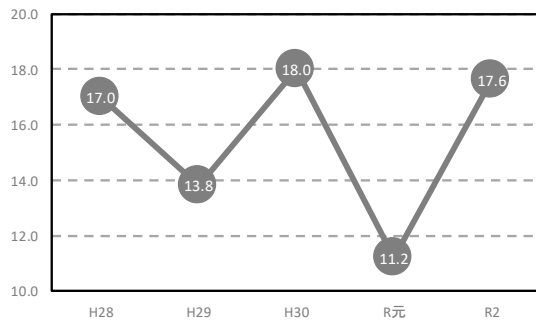


<子供や子育てに対する支援サービス>

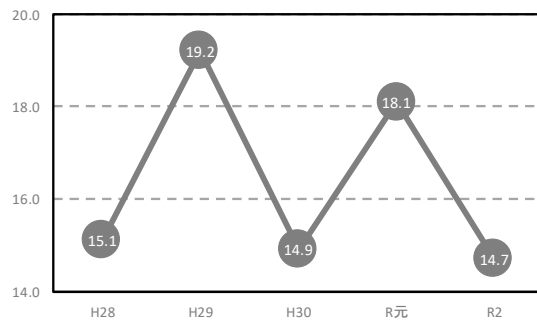
全体の回答では、満足度が増加し、不満度が減少している。0～14歳のお子様がいる方だけの回答で同様の変化となっている。引き続き、より安心して子供を生き育てることのできる環境の整備に努めていく必要があると思われる。



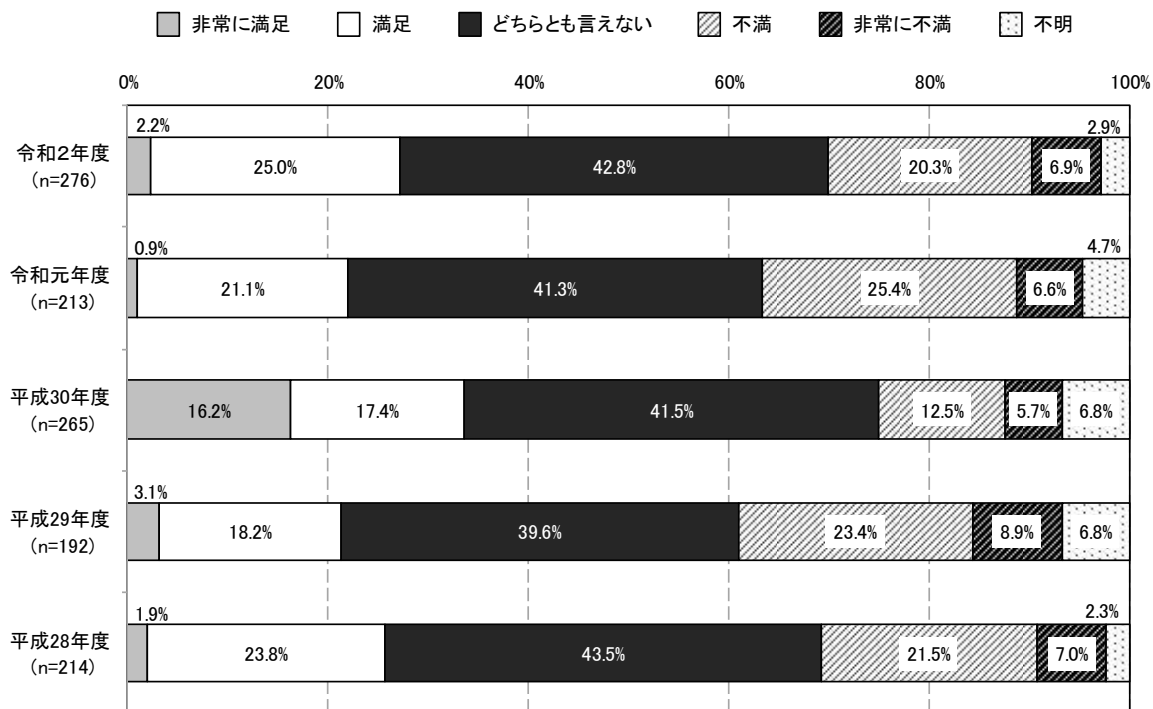
満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



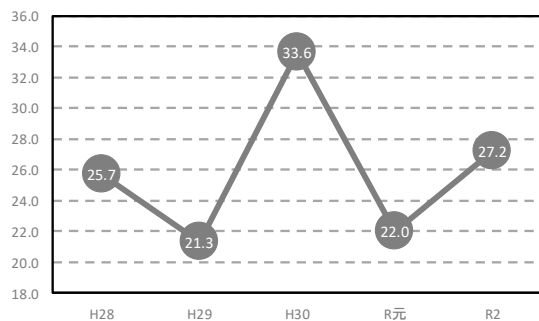
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



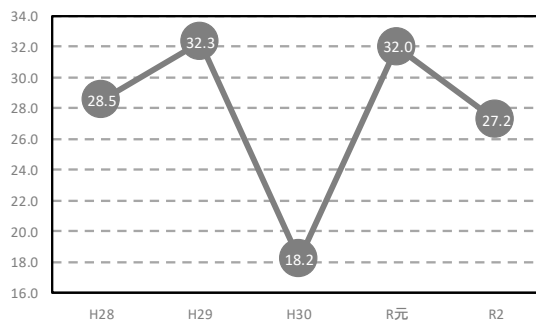
【0～14歳のお子様がいる方への回答】



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



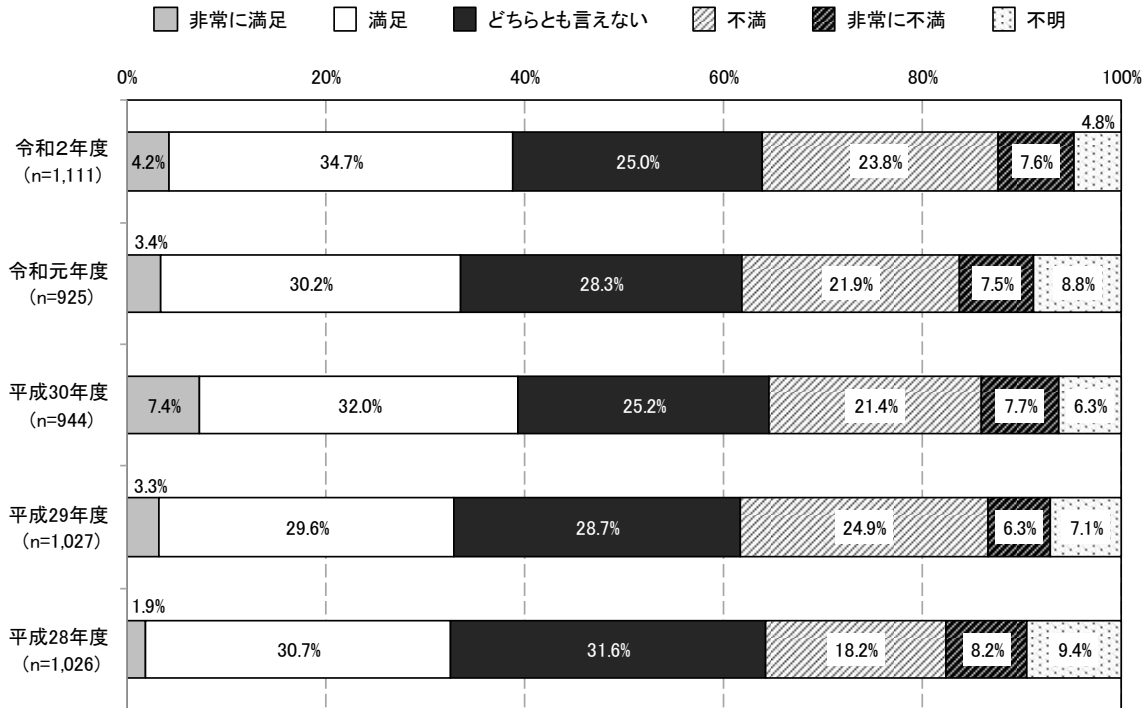
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



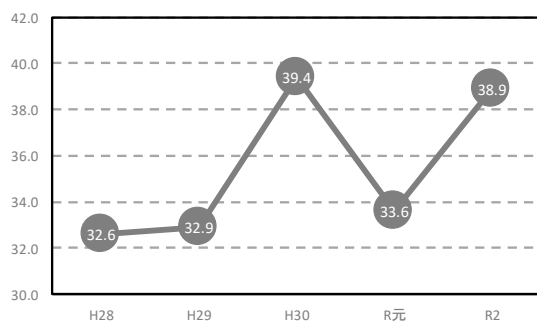
<通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加し、目標値は達成となったが、不満度も増加している。今後は、不満度の減少を目指すと同時に目標値の達成を維持する必要がある。中心市街地の活性化を図るとともに、コンパクトで便利なまちを形成するため、駅や小学校周辺などの生活拠点に住居と日常生活に必要な機能の緩やかな誘導を図る必要があると思われる。

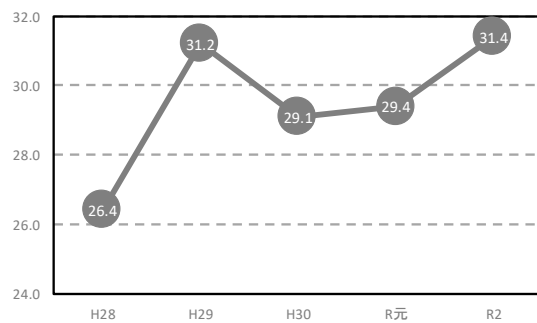
満足度目標値	(令和8年度) 35.5%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



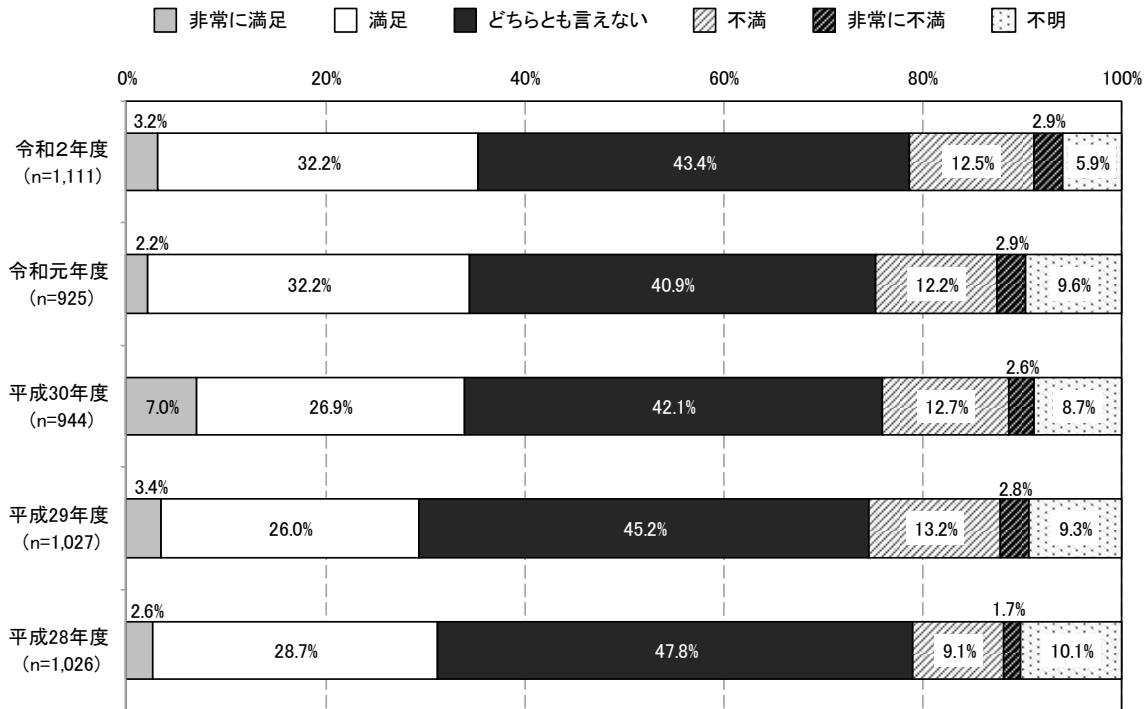
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



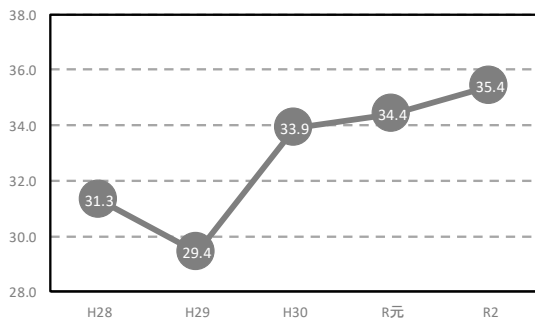
<快適で暮らしやすい住宅環境>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加したが、不満度も増加している。目標値の達成に向けて、良質な住宅や良好な宅地の確保に向け、空き家の適正管理・除去や利活用を促進するとともに、老朽市営住宅の建替え・景観改善・住環境改善を計画的に進める必要があると思われる。

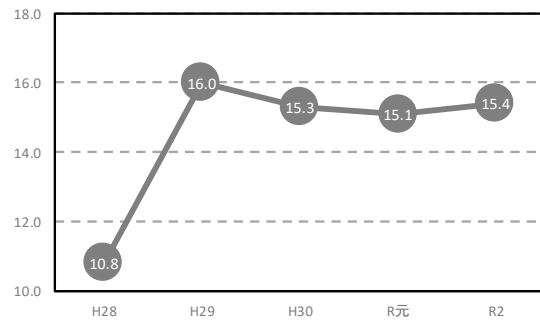
満足度目標値	(令和8年度) 50.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



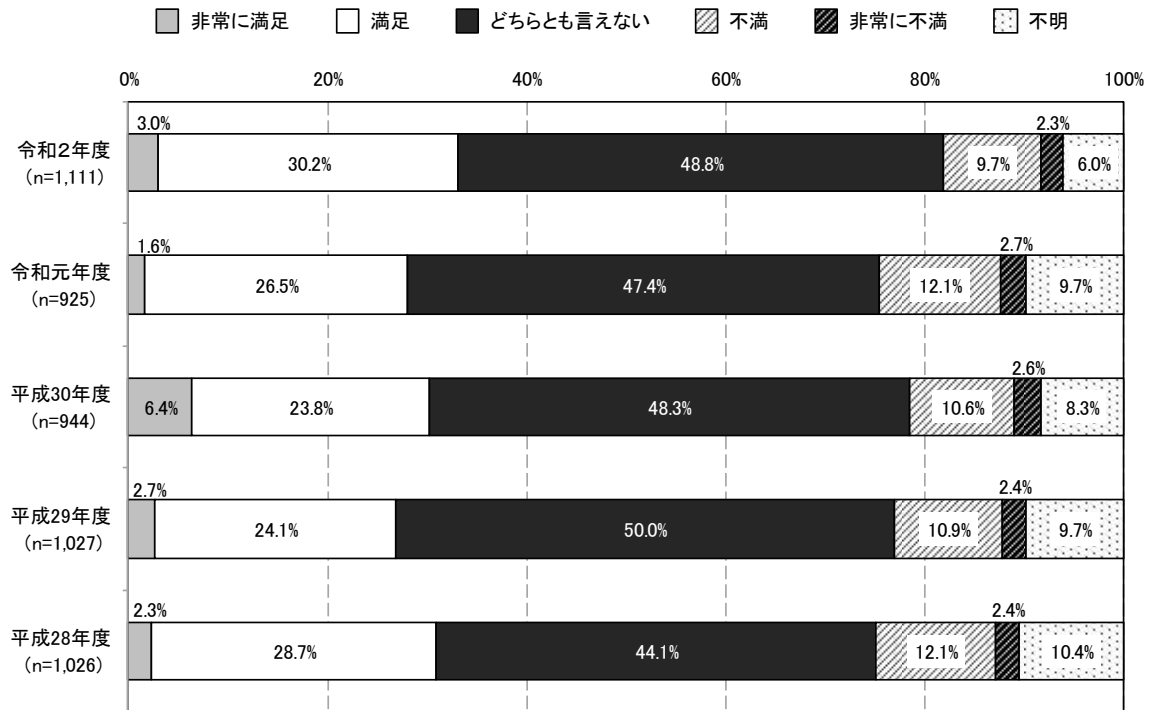
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



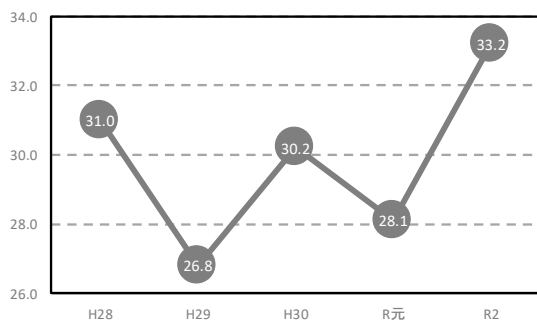
<医療・保健サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加し、不満度は減少していることから、今後も目標値の達成に向けて、必要な時に適切で良質な医療を利用できるよう地域医療・健康危機管理体制を、引き続き充実させる必要があると思われる。

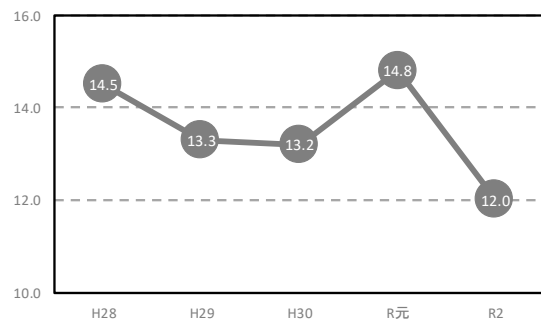
満足度目標値	(令和8年度) 57.6%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移

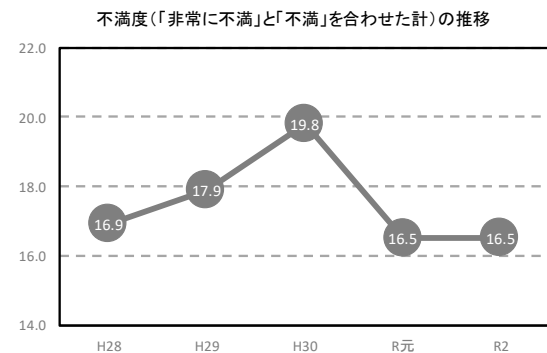
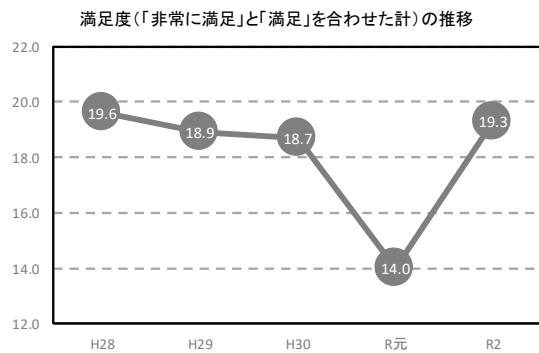
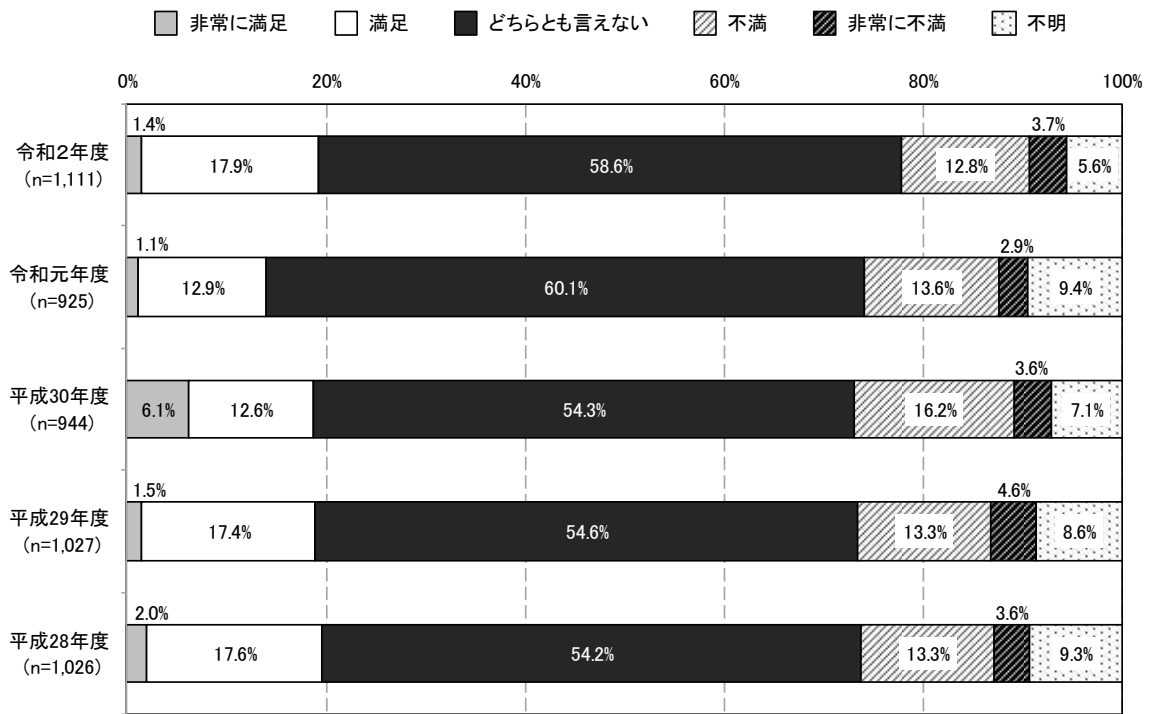


不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



<高齢者・障害者に対する福祉サービス>

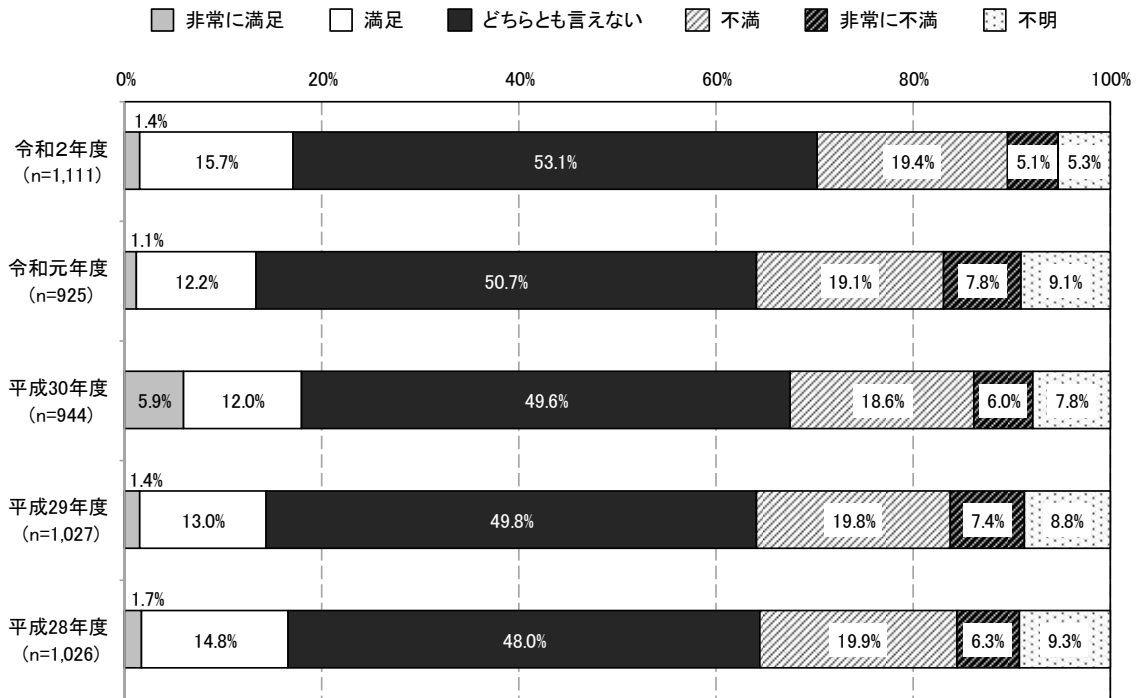
満足度は増加し、不満度は同値であった。高齢者や障害者が安心して安全に暮らすことのできるまちづくりに向けて、バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進とともに、引き続き支援体制の強化を図る必要があると思われる。



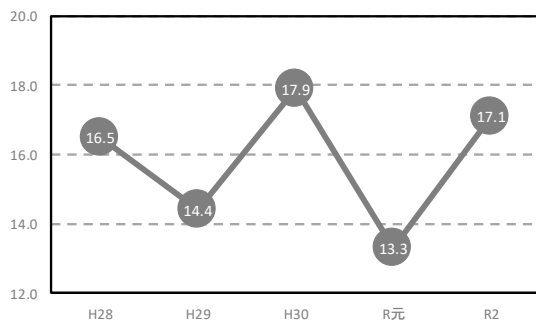
<介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し、不満度は減少している。今後も目標値の達成に向けて、必要な社会保障・公的扶助のサービスを適正に受けることができる環境を整えていく必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 26.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

